

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【公表番号】特表2008-524407(P2008-524407A)

【公表日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-027

【出願番号】特願2007-547245(P2007-547245)

【国際特許分類】

C 08 L 69/00 (2006.01)

C 08 K 5/205 (2006.01)

G 11 B 7/253 (2006.01)

G 11 B 7/24 (2006.01)

C 08 G 64/24 (2006.01)

【F I】

C 08 L 69/00

C 08 K 5/205

G 11 B 7/24 5 2 6 H

G 11 B 7/24 5 3 1 Z

C 08 G 64/24

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月3日(2008.12.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

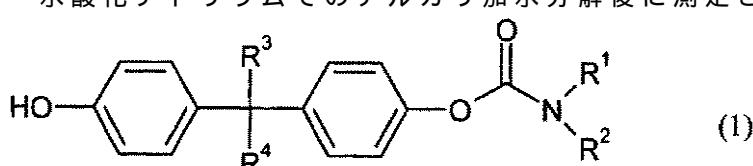
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

水酸化ナトリウムでのアルカリ加水分解後に測定される式(1)



(式中、

R¹およびR²は互いに独立して水素またはC₁~C₁₂-アルキルであるか、またはR¹およびR²が全体でC₄~C₁₂-アルキリデンであり、

R³およびR⁴は互いに独立して水素、C₁~C₁₂-アルキルまたはフェニルであるか、またはR³およびR⁴がそれらの結合している炭素原子と全体でシクロヘキシルまたはトリメチルシクロヘキシルを形成する。)

のカルバメート誘導体の割合が0.01~150 ppmであることを特徴とするポリカーボネート。

【請求項2】

該ポリカーボネートから製造される射出成形品から100mmの距離で測定される静電界が18kV/m以下である、請求項1記載のポリカーボネート。

【請求項3】

請求項1記載のポリカーボネートの射出成形品の製造への使用。

【請求項4】

100mmの距離で測定される静電界が18kV/m以下である、請求項1記載のポリカーボネートから得られる射出成形品。

【請求項5】

請求項1記載のポリカーボネートから得られるキャリヤーを含む光学データ記憶媒体。